

SDGs 宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

報告日 2022 年 2 月 10 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿			
～エスパルスのある街 しずおか～ 清水エスパルスはスポーツの力で地域の皆様と共に地域課題解決にチャレンジし、持続可能な社会・環境・経済を未来に繋げます。			
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動			
クラブ創設以来、プロスポーツクラブの‘人を巻き込む力’、クラブの強み（人材、発信力、ファン、パートナー企業等）を活かし地域貢献活動を行っています。			
目標に関連する取組内容			
ゴール	2021 年12月31日までの取組目標	左記取組目標の達成状況	2022 年12月31日までの取組目標
	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯スポーツの更なる普及推進を目指し、新たな健康プログラムを開発します。 ・スポーツ巡回教室（保育園・幼稚園・こども園訪問）を、県内300園を目標に実施します。 ・運営するサッカースクールにおける満足度向上に取り組めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・シニア向けプログラム プレ開催を2回実施 ・スポーツ巡回教室（保育園・幼稚園・こども園訪問）を県内269園にて8,003人の児童に実施（園数・園児数は2022.1現在） ・未就学児～小学生を対象とした親子運動教室を15回開催 ・サッカースクールにてイベントを開催しサッカーや運動の楽しさを子どもたちに伝授（2022.1現在延べ9,697人が参加中）、また選手による同イベント参加や県立子ども病院オンライン訪問を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯スポーツの更なる普及推進を目指し、シニアと未就園児童を対象とした新たな健康プログラムを開発・実施します。 ・スポーツ巡回教室（保育園・幼稚園・こども園訪問）を、県内300園を目標に実施します。 ・未就学児～小学生を対象とした親子運動教室を20回以上開催します。 ・運営するサッカースクールにおける満足度向上に取り組めます。 ・スタジアムグルメにて健康に配慮したメニュー開発に取り組めます。
	<ul style="list-style-type: none"> ・選手による学校訪問、クラブスタッフによる講話やサッカー指導者派遣を継続的に実施します。 ・キャリア教育授業エスプラスを10校以上実施し、ICTを活用したエリア拡大を目指します。 ・未就学児～小学生を対象とした親子運動教室を15回以上開催します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームタウン次世代育成プロジェクトエスプラスを県内19校（うち1校はオンライン開催）、選手による学校訪問を県内12校、クラブスタッフによる講話を6校にて4,597人の子ども達に実施（校数・人数は2022.1現在） ・SHCにてクラブを題材としたスタジアム集客のレクチャーを実施 ・各地域トレセン等へサッカー指導者を継続的に派遣 	<ul style="list-style-type: none"> ・選手による学校訪問、クラブスタッフによる講話やサッカー指導者派遣を継続的に実施します。 ・キャリア教育授業エスプラスを15校以上実施し、ICTを活用した新たな教育授業を展開します。 ・社員向けの教育機会の創出のため、経理研修等を定期的に開催します。
	<ul style="list-style-type: none"> ・女性コーチによる女子サッカー普及イベント「なでしこひろば」を12回開催します。他にも女子サッカーやダンススクールに関するイベントを開催します。オフィシャルチアリーダー オレンジウェーブの活躍を推進し、スタジアムやイベントにて活動の幅を広げます。 ・社内の就業規則等における育児との両立支援施策も検討し、女性コーチ・女性スタッフの働きやすい職場環境作りに努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・女性コーチによる女子サッカー普及イベント「なでしこひろば」を14回延べ254人の女子に開催 ・オフィシャルチアリーダー オレンジウェーブの活躍を推進し、スタジアムでのファンサービス、イベント参加、クラブ広報活動への参加を積極的に実施 ・ダンススクールのプログラム充実を図った。 ・ホームゲームイベントにてジェンダー平等・LGBTQ啓発ブースを出展 ・ホワイトトリボンへの協賛 ・社内の就業規則等における育児との両立支援施策全規定を適法に改訂 	<ul style="list-style-type: none"> ・女性コーチによる女子サッカー普及イベント「なでしこひろば」を10回開催します。 ・オフィシャルチアリーダー オレンジウェーブの活躍を推進し、スタジアムやイベントにて活動の幅を広げます。 ・ダンススクールのさらなるプログラム充実を図ります。 ・ホームゲームにてLGBTQやピンクリボン啓発を実施します。 ・ホワイトトリボンランをサポートします。 ・女性活躍推進法を研究し、女性コーチ・スタッフの働きやすい職場環境作りに努めます。 ・ジェンダー平等に関する社内講習会を実施します。

	<ul style="list-style-type: none"> ・静岡市シェアサイクル事業PULCLE利用促進のために、様々な広報活動を行います。 ・ソナエル東海をはじめとした防災関連事業の拡充を目指します。 ・ベビーからシニアまで、全年代を通じクラブと繋がりを持てる取り組みを実施し、地域イベントへの協力、アカデミー選手のボランティア活動参加も積極的に行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・静岡市シェアサイクル事業PULCLEステーション161箇所、自転車350台設置、延べ48,892人が利用（ステーション・自転車数は2021.12現在、人数は2021.1-12利用者）、2021Jリーグシャレン！アウォーズにてパブリック賞を受賞 ・防災イベント Jリーグ×Yahoo!ソナエルジャパン杯にて積極的な参加告知を行い決勝大会に進出 ・静岡市と連携し地域産業のプロモーションに協力（みなとまつり、しずまえ） ・地域の高校と連携し、試合イベントや社会連携活動を実施 ・小学生を試合に招待し、プロスポーツに触れる機会を創出 	<ul style="list-style-type: none"> ・ベビーからシニアまで、全年代を通じクラブと繋がりを持てる取り組みを実施します。 ・静岡市シェアサイクル事業PULCLEの広報活動を継続的に実施します。 ・ソナエル東海をはじめとした防災関連事業の拡充を目指します。また地域の防災への取り組みに協力します。 ・地域産業（オクシズ・しずまえ等）のプロモーションに協力します。 ・地域課題の人口減少に対する取り組み（移住促進等）へ協力します。 ・地域の高校・大学と連携しホームゲームイベントや社会連携活動を実施します。 ・県内の学生を対象に招待事業を実施し、プロスポーツに触れる機会を創出します。
	<ul style="list-style-type: none"> ・エスパルスエコチャレンジの更なる発展を目指し、COOL CHOICE事業の拡充、新たな環境プログラムの推進を図ります。 ・校庭芝生化に継続的に取り組みます。 ・社内のペーパーレス化、社有車のECOカーへの切り替え等、職場環境でのエコ活動も積極的に推進します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2021年11月ゼロカーボンプロスポーツクラブ宣言を表明（Youtube配信キックオフイベントの閲覧回数は約3,800回） ・COOLCHOICE啓発事業を継続実施し、環境をテーマに作成したかるたを静岡市内全小学校と児童館・市立児童クラブへ寄贈 ・試合会場でフードドライブを実施 ・静岡市海洋プラごみ削減授業に協力し3校にて授業を実施 ・校庭芝生化事業を継続的に実施 ・アカデミー選手・スタッフがボランティア活動（約300人の地域住民と一緒に取り組んだ三保内浜清掃活動等）に参加 ・社内のペーパーレス化・デジタル化を促進 ・練習場および試合会場でのゴミの分別 ・練習場およびエスパルスドリームフィールドにてエコキャップを回収しJCVへ寄付 	<ul style="list-style-type: none"> ・2030年カーボンニュートラルに向けロードマップを作成します。 ・ゼロカーボンプロスポーツクラブ宣言における4つのチャレンジを実行します。 ・COOL CHOICE事業の継続、新たな環境プログラムを開発します。 ・校庭芝生化に継続的に取り組みます。 ・ホームゲームにてファン・サポーターへの環境啓発（フードドライブ等）を実施し、試合会場へのエコ来場を促します。 ・サステナブルグッズの企画販売を行います。 ・スタジアムグルメにて環境に優しいカトラリー使用を検討します。 ・社内デジタル化推進によるペーパーレスを図り、社有車のECOカー切替（2台）を目指します。 ・試合会場でのゴミの分別、練習場やエスパルスドリームフィールドでのエコキャップ回収を継続的に実施します。 ・地域の清掃活動に積極的に参加します。
	<ul style="list-style-type: none"> ・行政と連携し人権啓発活動を継続して実施します。 ・障がい者サッカー教室をクラブで主催、またコーチを派遣し、新たにパラスポーツの体験会を行います。 ・障がい者にやさしいスタジアム運営を目指し、案内表示等の改善に取り組みます。 ・第三機関への相談窓口設置など、透明な職場環境づくりに努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行政と連携し人権啓発活動を継続実施、長年の活動により人権擁護功労賞を受賞 ・クラブ主催による障がい者サッカー教室開催や各教室へのコーチ派遣を計49回行い延べ1,503人の障がい者が教室へ参加、CPサッカー（脳性まひ）などの練習環境確保に協力 ・心の病と向き合う方の就労支援イベントを年3回実施 ・雇用者への職場環境（PC、システム利用）を平等に整備 ・グッズ製造販売に関しサプライチェーンがFLA等の規範に順守しているか確認 ・第三機関への社員相談窓口を設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・行政と連携し人権啓発活動を継続して実施します。 ・エスパルス福祉基金15周年企画を実施します。 ・心の病と向き合う方を対象としたイベントを実施します。 ・障がい者サッカー教室をクラブで主催、またコーチを派遣し、新たにパラスポーツの体験会を行います。（計50回目目標） ・福祉関連イベントに選手やスタッフが参加します。 ・障がい者にやさしいスタジアム運営を推進します。 ・雇用者への差別を撤廃し、雇用形態に関わらない職場環境整備や誰もが理解しやすい業務マニュアルを作成します。
	<ul style="list-style-type: none"> ・Jリーグ社会連携活動（シャレン！）を積極的に推進し、行政、パートナー企業、団体、教育機関等、ホームタウン静岡市をはじめとした地域の皆様と協働しSDGs推進に取り組みます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・Jリーグ社会連携活動（シャレン！）を積極的に推進し、協働者と共にSDGs推進に取り組んだ。 ・SDGs達成に向けた相互協力を内容に、県内5市町とファミリータウン協定を締結 	<ul style="list-style-type: none"> ・Jリーグ社会連携活動（シャレン！）を積極的に推進し、行政、パートナー企業、団体、教育機関等、ホームタウン静岡市やファミリータウンをはじめとした地域の皆様と協働しSDGs推進に取り組みます。 ・ホームゲームにてSDGsをテーマとしたイベントを実施します。

様式第2号(第6条関係)

記載上の注意

- 1 取組目標は**3つ以上のゴールについて目標を設定し、記載**してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

1	事業所・団体等又は 関連事業者等の名称	株式会社エスパルス	
		本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数	
2	業 種	14. その他	
3	従業員（構成員）数	200 人	
4	代表者 職・氏名	職 名	代表取締役社長
		氏 名	山室 晋也
5	所 在 地	〒 424-0901	
		静岡市清水区三保2695番地1	
6	ホームページURL	https://www.s-pulse.co.jp/	